

ただいま上程されました追加議案の概要について御説明申し上げます。

今回提出いたしました議案は、予算2件であります。

まず、追第1号議案の一般会計補正予算は、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に呼応し、エネルギー価格等の物価高騰による家計の負担軽減をはじめとして、農業者や交通事業者、医療機関・社会福祉施設等に対する支援を引き続き行うとともに、農林業の競争力強化や防災・減災、国土強靱化等の公共事業の速やかな執行を図るなど、当面する緊要な課題に適切に対処することとして編成したところであります。

この結果、歳入歳出補正予算の総額は、409億4,703万円となり、既計上予算と合わせた予算総額は、1兆397億903万円となります。この財源といたしましては、国庫支出金、県債、地方交付税等を充てることといたしました。

追第2号議案の施設管理事業会計補正予算は、電気料金等の高騰に伴い、指定管理者への支援に要する経費について補正するものであります。

以上が、今回提出いたしました追加議案の概要であります。

何とぞ、慎重御審議の上、議決されますようお願い申し上げます。